



誠・力・光

令和3年9月1日

練馬区立北町中学校

学校だより 9月号

日々の積み重ねから実り多き2学期に

校長 中嶋 雅彦

紀元前384年に生まれ、万学の祖と呼ばれたアリストテレスは、次のような言葉を残しています。「私たちの行動が習慣になる。私たちは自分で作った習慣のようにはかならない。節制している人は節度のある人となり、勇気ある行動を続けている人は勇敢な人となる。」彼は、哲学者として名が知られているほか、自然学、政治学、文学などあらゆる学問に精通していたそうです。2400年も前の言葉ですが、現在にも通じるものがあります。

42日間の夏休みが終わり、2学期が始まりました。夏休み期間中は、夏季補習教室、三者面談や部活動などが実施され、登校する機会が多い人もいました。しかし、家庭や、地域で過ごす時間は、自己の特性を伸ばし、新たなものに挑戦する機会となったことと思います。この2学期は、運動会、文化祭などの発表の場があります。また、3年生にとっては、中学校で培った学習をさらに高め、自分の進路を見つけていく充実の時期でもあります。夏休みで補った自分なりの取り組みやゆとりをこの2学期で育て花をつけ大きな実となることを願っています。たくさんの制限がある教育活動が強られる中、子どもたちは、目標を作りづらくなっています。ソクラテスの言葉にあるように、1日1日の行動を大切にし、それを積み重ね良き習慣とすることが大切であることを改めて自覚し、2学期を充実させていく考えです。挨拶を毎日することで、人にやさしい人になる。学習を毎日続けることで、学び続ける人になる。健康管理を続けることで心身の健康を維持し、生活を充実させる人になる。子どもたちが振り返ると大きなものを得ていた2学期となるよう教育計画を柔軟に対応させていきます。

また、7月までの感染症予防対策をさらに充実させるとともに、9月1日より、練馬区教育委員会の指示により、緊急事態宣言解除の日まで、午前授業とし、給食を食べてから下校となります。8月27日から行われる予定だった修学旅行も3月12日に延期し1泊2日として実施する予定です。また、部活動については、大会等が行われる場合は保護者の同意を得た上で短時間を前提に活動させていただくことがありますが、原則中止とします。

保護者、地域の皆様におかれましては、感染症予防のための学校行事などの延期や変更でご心配をおかけしています。また、子どもたちの負担も大きなものとなっています。生徒の心のケアの充実においても、ご家庭や地域で気になることがありましたら学校へ情報をいただき活用していきます。多くの大人により生徒を見守り成長させていきたいと考えています。今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

ワクチン接種について

ワクチン接種は強制ではありません。身体的な理由や様々な理由によってワクチンを接種することができない人や接種を望まない人もいます。その判断は、尊重されるべきことです。

ワクチン接種を受けた・受けていないことから、誹謗中傷をすることがないように一人一人が意識した生活を送りましょう。一番大切なことは、日頃の感染予防を怠らないことです。

ワクチン接種や副反応が出ることにより登校が困難な場合は、その旨を担任に報告してください。この場合は、出席停止の措置をとることができます。

お知らせ

学校たより7月号で9月4日より養護教諭 大友 稚弘が産休に入るお知らせをいたしました。生徒たちにしっかりと挨拶をしてから産休に入る予定でしたが、このまま産休にはいらせていただくことをお知らせいたします。

また、産休代替教員として、三浦 寿子 先生をお迎えすることになりました。引き継ぎを行うことなく勤務することになり、戸惑う場面もあるかと思われませんが、養護教諭としては経験のある先生ですので、頑張ってくださいと思います。

東側1階トイレ工事

「だれでもトイレ」として、8月後半から工事に取りかかっています。9月の1週目くらいまでまだ工事が必要です。大きな音ができるようなことは、ありませんが、もう少しほど使用できるまでお待ちください。

表彰

男子バレーボール部

練馬区中学校生徒総合体育大会 優勝

第3ブロック バレーボール 総合体育大会 優勝



吹奏楽部

東京都中学校吹奏楽コンクール 金賞



ユニセフ活動

みなさんからたくさんの募金により表彰されました

休日の緊急連絡先

080-7249-2975

すぐに電話に出られない場合もありますので、伝言を残していただくと助かります。